

森林組合と連携し、民有林振興対策事業と森林環境譲与税を活用した補助制度を継続してまいります。

担い手対策については、引き続き、森林整備担い手対策推進事業などを支援するほか、関係機関と連携し、林業就労者の育成・確保に努めてまいります。

町民の森植樹祭については、地域ぐるみの森づくり事業として、引き続き支援してまいります。

森林資源の利用については、堆肥センターの水分調整材などに町有林施業による林地残材を活用するほか、町有施設への木質バイオマスボイラーの導入について引き続き検討してまいります。

路網の整備については、道営事業により別寒辺牛2号線の整備を継続してまいります。

きのこ菌床センターについては、しいたけ価格の低迷によって厳しい経営環境にある生産者を支援するため、良質で安価なきのこ菌床の供給に努めるとともに、種菌メーカーと連携して経営の安定化に向けた適宜の情報提供を行ってまいります。

また、新規生産者を誘致するため、移住体験者等へのしいたけ栽培体験の実施のほか、研修受入体制を構築するとともに、菌床の無償提供や生産施設用地の貸し付け等を引き続き実施してまいります。

商工業については、引き続き関係団体と連携し、事業者への新型コロナウイルス感染症影響調査を実施し、その実態把握に努めるとともに、事業所等が行う感染防止策への支援や商工業者の事業継続を図るため『がんばろう厚岸応援券』配付事業を実施するほか、必要に応じた経済対策を行ってまいります。

中小企業の振興については、厚岸町商工会や金融機関と連携し、融資制度や設備投資への支援制度の活用を促進するための周知を行うほか、『厚岸町中小企業振興計画』に基づく各種取り組みを進めるとともに、『特産品等開発支援制度』のさらなる利用促進を図り、ふるさと納税返礼品にも繋がる魅力ある特産品開発を支援してまいります。

観光については、『厚岸霧多布昆布森国定公園』の誕生を契機として、地域資源を活用した魅力あるさらなる観光地づくりを進め、地域活性化を図るため、『厚岸町観光振興計画』を策定いたします。

また、観光客のさらなる誘客のため、アウトドアガイドの育成のほか、厚岸観光協会と連携した地元ガイドの育成や、冬の観光客誘客に向けた事業を実施してまいります。

さらに、新型コロナウイルス感染症の影響により低迷する観光関連業の活性化のため、『観光客誘客促進



事業』を新たに実施し、宿泊事業者への支援と商店への購買力の促進を図ってまいります。

このほか、町内産業団体や近隣市町村と連携し、道内外へのプロモーションを実施するほか、多様な情報媒体を活用し、魅力ある食や自然景観などの旬な話題を積極的に発信してまいります。

厚岸味覚ターミナル・コンキリエについては、総合観光雑誌『北海道じゃらん』の道の駅ランキング・飲食部門において、全道129駅中、11年連続1位を獲得するなど、観光中核拠点施設としての役割を果たしてきました。

新型コロナウイルス感染症の影響により大変厳しい現状にありますが、観光客の早期回復を図るため、引き続きマスメディアによる情報発信や道内外での誘客活動を行うほか、『厚岸ウイスキー』を活用した食の提供や厚岸の魅力発信に取り組んでまいります。

また、施設の適切な維持管理を図るため、エレベーターや風除室自動ドアの改修などを行ってまいります。

このほかの観光施設等については、あつけし望洋台と厚岸駅構内に観光案内看板を設置するほか、子野日公園内の桜見本園防獣フェンスと愛冠岬（はづし）アーチの改修を行います。

雇用については、町内就業を促進するためのホームページ掲載などによる町内の求人情報の公開と、ハローワークとの連携による求職・求人情報提供サービス、事業者が雇用を維持するための各種制度の周知を引き続き行ってまいります。

また、厚岸町雇用対策連絡会議を通じて、町内の企業や団体、厚岸翔洋高等学校と新規採用などの雇用対策に関する情報の共有を図るほか、専門技術の習得や季節労働者の通年雇用を促進するため、釧路地方職業能力開発協会などと連携し、各種研修機会の提供を行ってまいります。

労働環境の向上については、子育てや介護と仕事を両立し、安心して